

性乱!

インモラル 読書部

—はじまりのインモラル—



性乱!

インモラル 読書部

—はじまりのインモラル—



キャラクター紹介 どーん!

■土岐かずま

たぶん物語の主人公。
聖奔放学園に通う、普通で、中庸で、
典型的で、突出した良いところも、悪い
ところもないちょっとムツリスケベな
普通の男子生徒。

一貫校の高等部から入学するのが不安なため、
幼馴染のみずきちゃんと一緒に入試を受けた。

部員が少ない読書部に所属している。

優柔不断だが、優しい性格で、困っている人を
放っておけない性格のため、
本人の意図しない形でよくモテる。

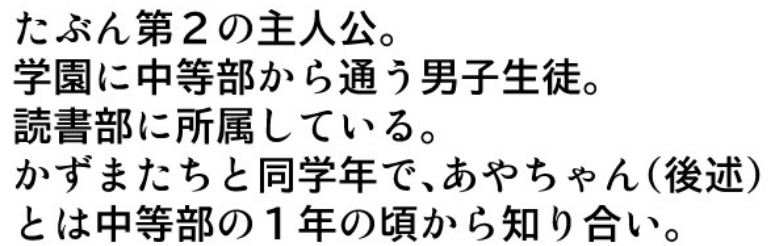
……。

……そんな普通な人間であると思い込んで
いる彼だが、実は周囲でエロいことが
たくさん発生してしまう運命を抱えて
いる。

この作品シリーズ(続けば)では、
彼の周りで巻き起こる性の乱れを
覗き見ていきますよ。



二人ど、きみたちの
ゴートにまぎれてよ



あとちんこが見た目の割にデカイ。

ちなみにちんこが気持ちイイ形をしている。

読書部のおっとり系女子生徒。
廃部まったなしの中、こうたと2人で中部部を
過ごしていた。

まだ自分がちんぽで男を選ぶフシダラないやらしい女であることに気がついていない。

廃部を免れるために活動してくれた
かずまに感謝している。



■みずきちゃん

かずまの隣の家に住む幼馴染の女の子。
頭が悪い。

天井知らずに元気で、運動神経が良い。
たまに運動部に助っ人で呼ばれているようだ。

基本的にかずまに張り付いている。
かずまが聖奔放学園に行くと言ったので
その時だけ頭が覚醒し奇跡的に合格した。

性的なこととは無縁なタイプだが、
おまんこがついているので、SEXができる。

女の子だもん、しょうがないよね。



■カンナ・サン

読書部の部長をさせるためにかずまが発掘した
先輩女子生徒。
帰国子女のような感じだが詳細は謎めいている。

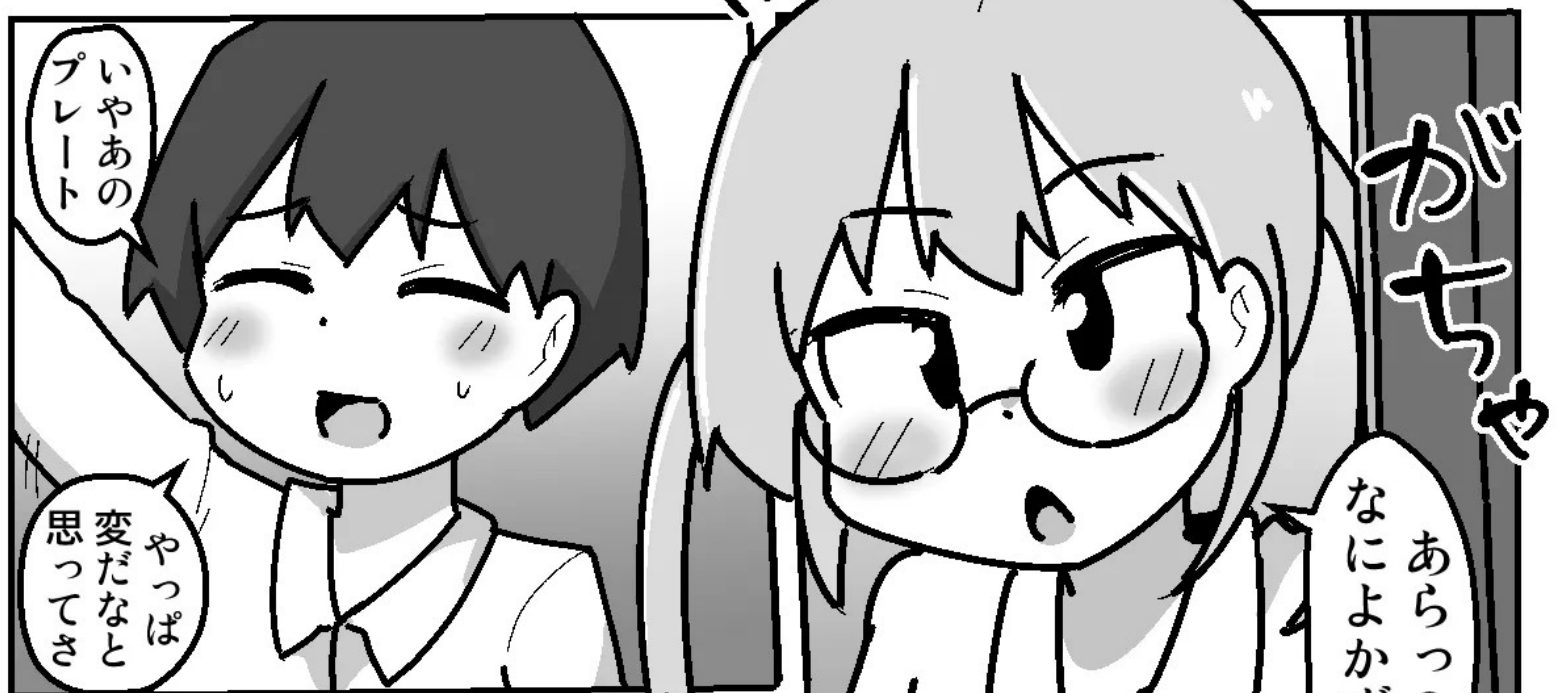
みんなから親しみをこめて、“かなさん”の
異名で呼ばれている。

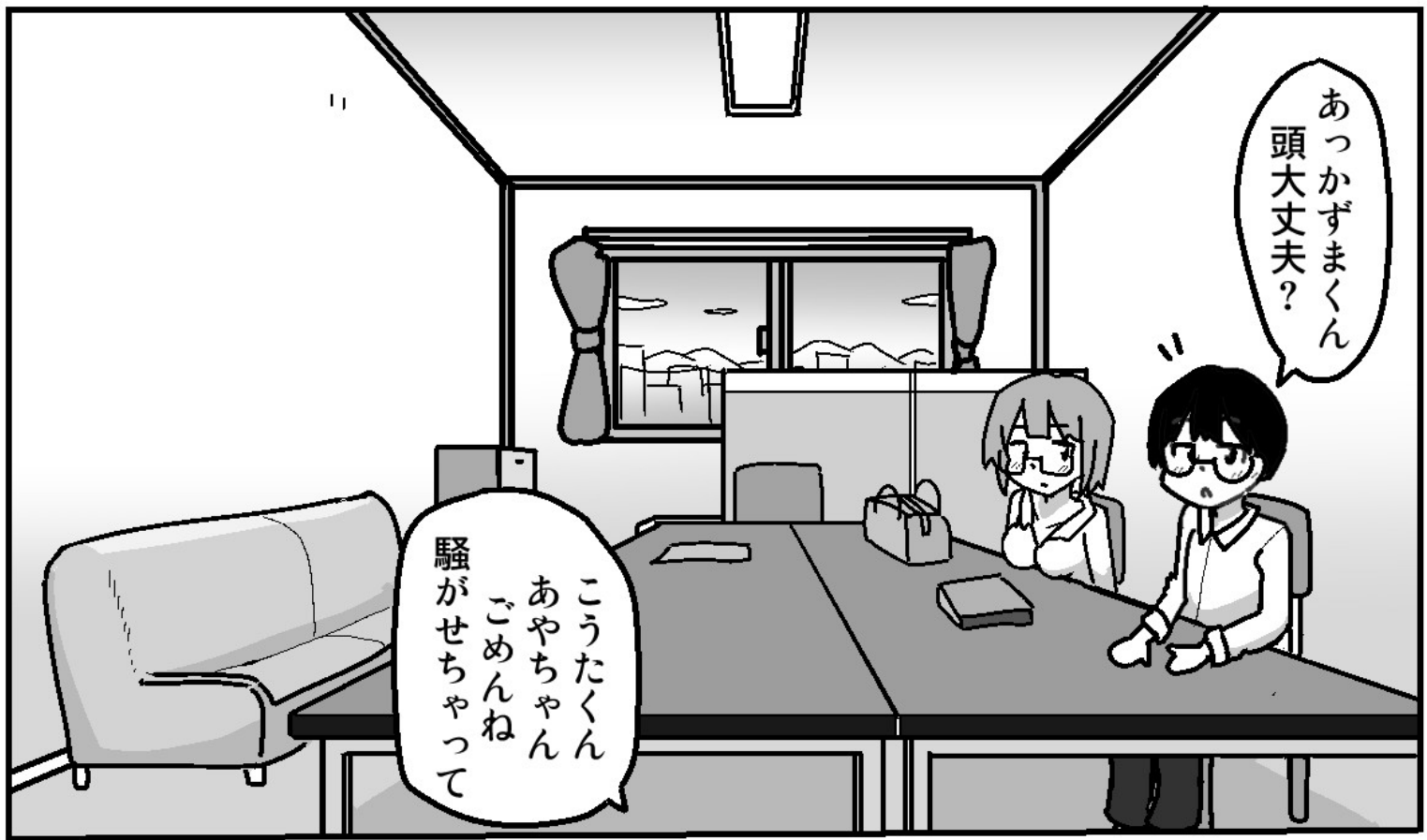
気位が高いが実は優しい側面をあわせもつ。
たまに伊達めがねをして、賢くみせようとする。

えっちなことがキライで、
こうたがエッチな事を画策すると怒る。

でも本当は誰よりm……(何者かによる打撃で気絶)







どうしたの？
じっと見て…

この子はあやちゃん。
元々廃部状態だった
文芸部にいた女の子だ。

それを、高等部から入った
ぼくが、人を集めて、「読書部」
として新たに復活させたので
ぼくに感謝してくれている。

ふん

キョーニャ〜ん

おっとり系で抜けている
ところがあってかなり
かわいい女の子なんだ

実はそんなあやちゃんとぼくは
こっそりと付き合っているんだ

服のぼたんくん
への深刻な負荷！



じ〜〜っ

かずま…
ひどい…

あやちゃんは見ての通り
おっぱいが異様に大きくて
毎日毎日めちゃくちやに
揉みまくりたいと思っているんだ

ちよっとうたくん！
心の声を上書きしないで！！

きつとめちゃくちや
エロい女に違いない





ギャーッ!
なんか事件
起こってるっ!!

ぐちゅ

ちよっとみずきっ
どうしたのよっ!!

全体的な匂!

ほえ…

あれっ…
かずくん？

かんちゃん？
どしたの…？

はち

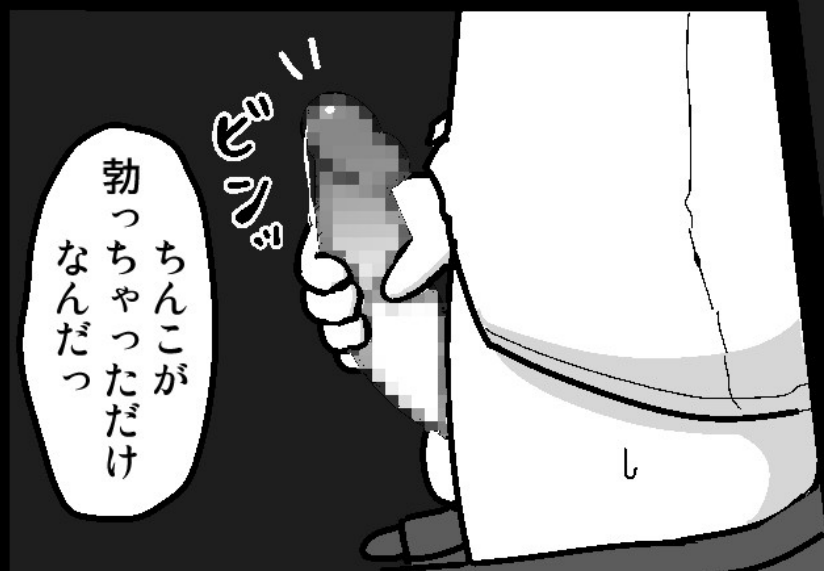
いっ

っ

っ

みずき！アンタ
なんでそんな格好
してんのよ！！





そんで、だから
仕方なく…

みずきちゃんを
使っちゃっただけ
なんだよっ…

ちゅっ

ぐっ

ぐっ

おっぱいもちよっと
しか吸い上げて
いないし…

おまんこも入り口
の部分しか使用して
いないんだよ…!!



近い将来、かずまくんが
毎日使うまんこだと思ったら
ゾクゾクが止まなくなってる…

ちゅうっ
ちゅうっ
ちゅうっ

ん…

ん…

シク
シク
シク

なによりおまんこの入り口が
めちやくちやネチャネチャで
気持ちよくってさあ…!!

ちんぽにありえん
くらいの性感を
感じちゃって…

ギリ
SEXの
一歩前!



奥まで入ってないから
セーフっセーフって

考えてたら自然と
腰が動いちゃってね

びく びく

びく



そりやあ
たしかにね、
あんまり
気持ちがいい
もんで

ちよっとだけ
奥の方でちんこを
しごいちゃった
のはあるんだけど

ぬちゅっ



明らかにぼくのちんこを
歓迎してくれてたんだよ

ずいぶん

真ん中あたりまでちんこを
往復させるだけで、SEXでは
ないのに気が遠くなるほど
気持ちよくってさあ...



ただ子供を作る
だけの器官なのに

ぬちゅっ

やわつくくて
ねちつくくて
あったかくて
ふわふわできあつ

づりっ

女の子の体の中に
自分のちんこが入り
するのを見たら

ずちゅっ

天国にいるように
脳がくらあーつときてね

ずちゅっ

そんなことばかり
考えていたら

ずぽっ

ずぽっ

ずぽっ

突然キンタマが
ぎゅうってして
きちやって

せーしが押し
寄せて来てさ...

ヤバイこのままだと
中出ししちゃうって
なっちゃって

フリっ

ずちゅっ
ずちゅっ

それで
ぼくは…

びく

びくはーっ

びく

理性的外出!

ぐおーっ

びく

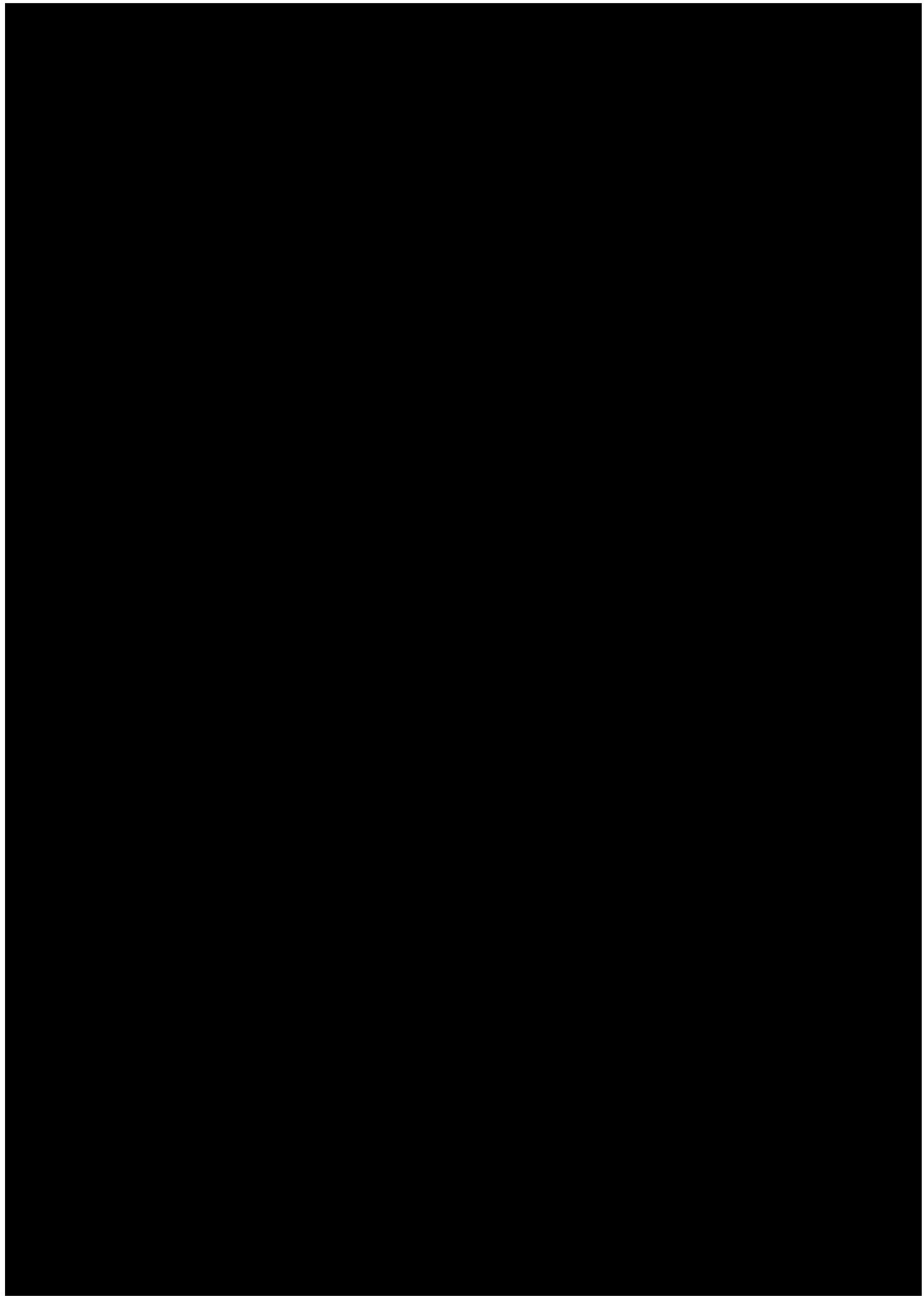
人間としての
当たり前の
ルールを守って

ちんこを
引き抜いて
おなかに射精
したんだよ…!

いやあ、
ギリギリの
戦いだっただよ…









ぽっん

あやちゃんを
置いて来ちゃった

あー…



あとで
思い切って
言おう…

うーん…

やっぱりぼくとあやちゃんが
付き合っちゃったこと…
そろそろ言わないと色々と
おかしくなるよなあ…

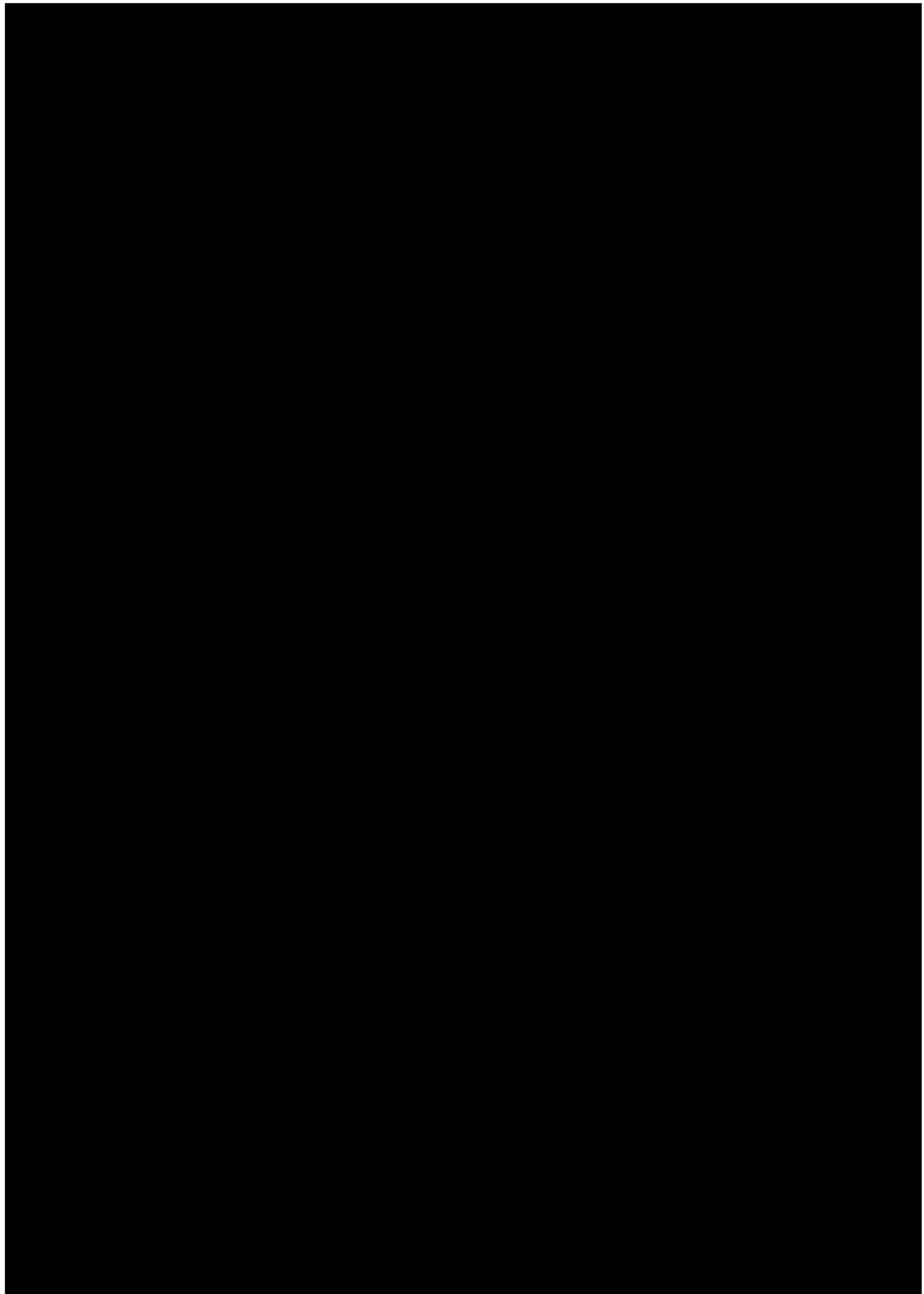


まあ、いいんじゃない？
こうたも満足したようだし

それにあやはいつも
遅くまでいたりするし







一方その頃…

くちゅっ



くちゅっ









あああ……っ
塩味と酸味と
体液の匂いが
興奮するなあっ

あやちゃんのっ
本物のピカピカ
おまんこっ!!

ちんこ
ふくらむっ!

コリコリの
クリおいひーっ

かずまくんじゃ
こんなヘンタイ
みたいなこと
一生できないよおー



ガッッッ ガッッッ

フーッッ

フーッッ

フーッッ

ガッッッ

ズッッ

ズッッ

ズッッ

ズッッ

ガッ

ズッ

んんんっ!!

んんんっ!!
くるひっ!

ズッッ
ズッッ

ズッッ
ズッッ







おおっ…

そうそう

いいね
うまいよ…

かずまくんの
彼女なのにつ
彼女なのにつ

うおお…
きもちこそばいっ

あーやべーっ
ほんとにあやちゃんが
ちんぽなめてるっ…

ちんぽ

ちんぽ

ぐぐぐ

フーッ

フーッ

フーッ

？

くああっ!!
あやちゃんっ

びく

びく

やばい
これっ!!

あーっ
きもちいっ...

精子吸い出して!
お願いだからっ
ちんぽからせーしっ!!

びく

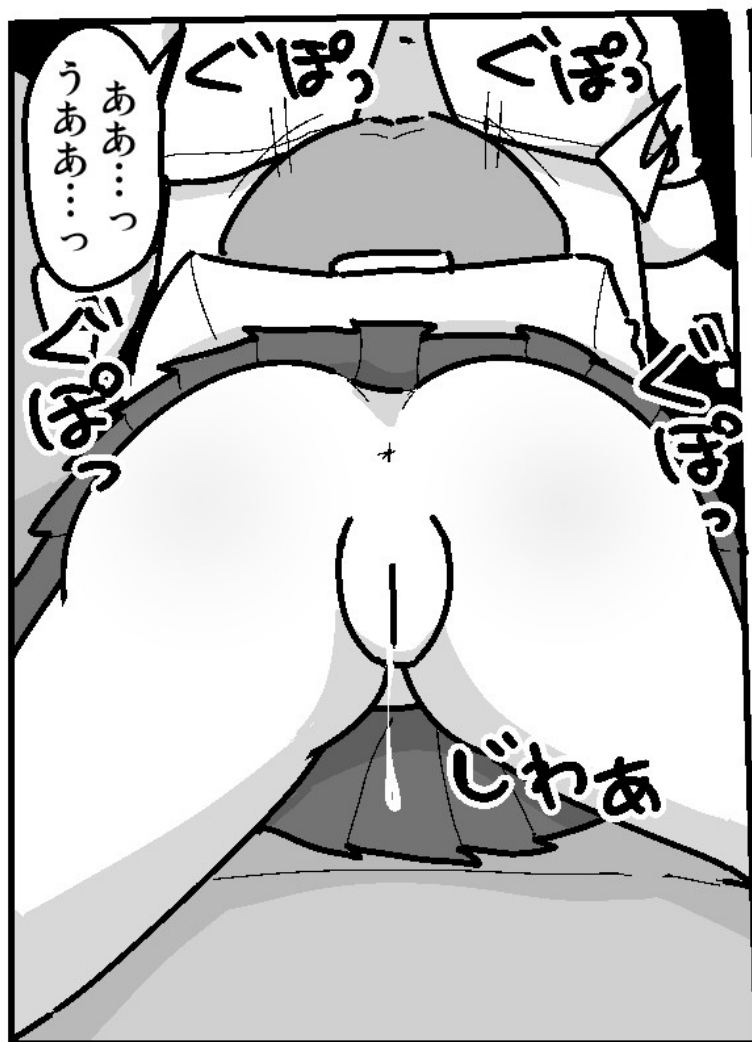
びく

びく

びく

びく

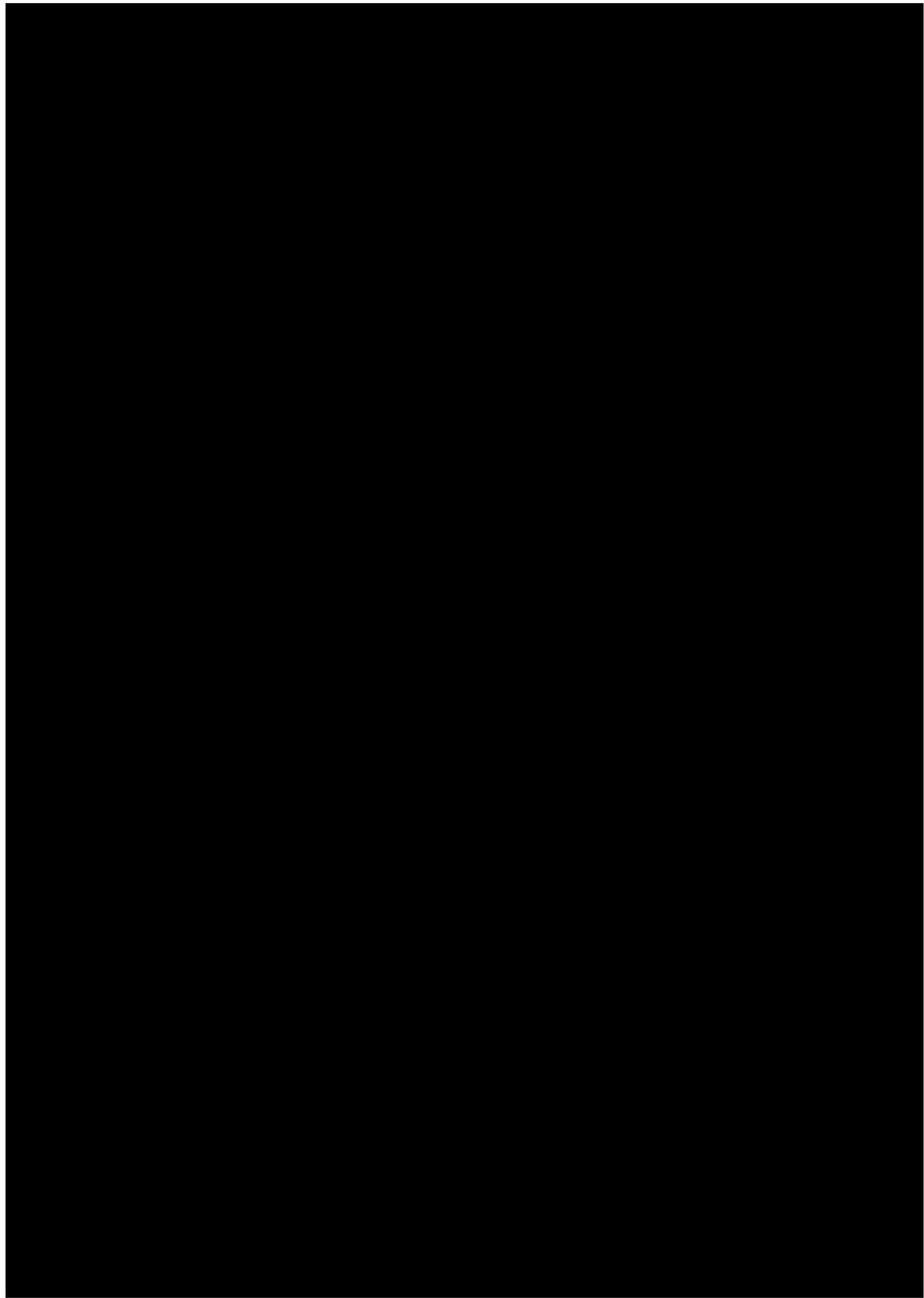


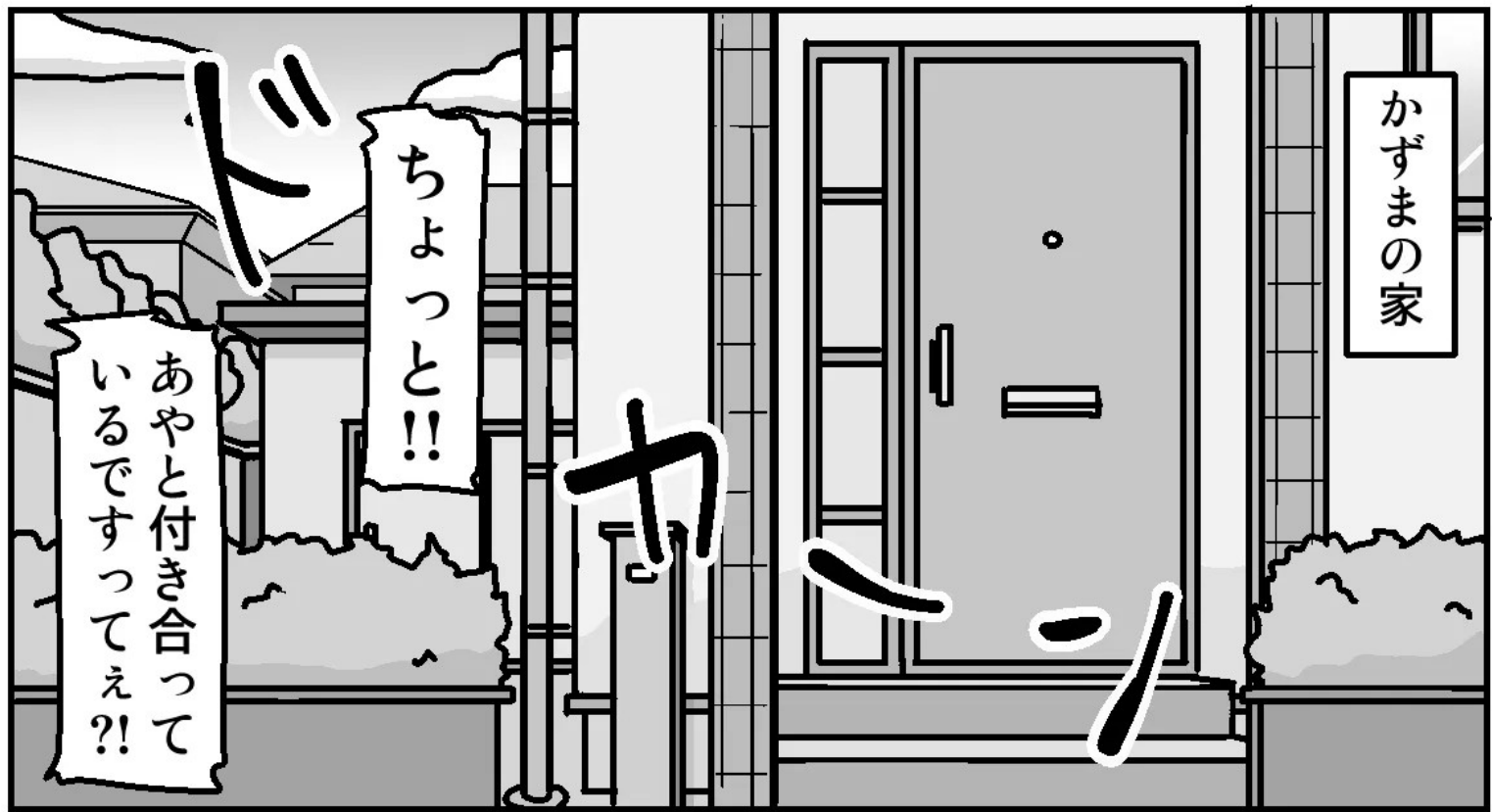














あんたが
悪いんだかねっ

んーっ!!

よくわからないけど
勢いで加担している

さんざんあたしに
気のあるフリしておいてっ
あやなんかに手を出してっ



ねええっ
くすぐったい？

んんんっ!!

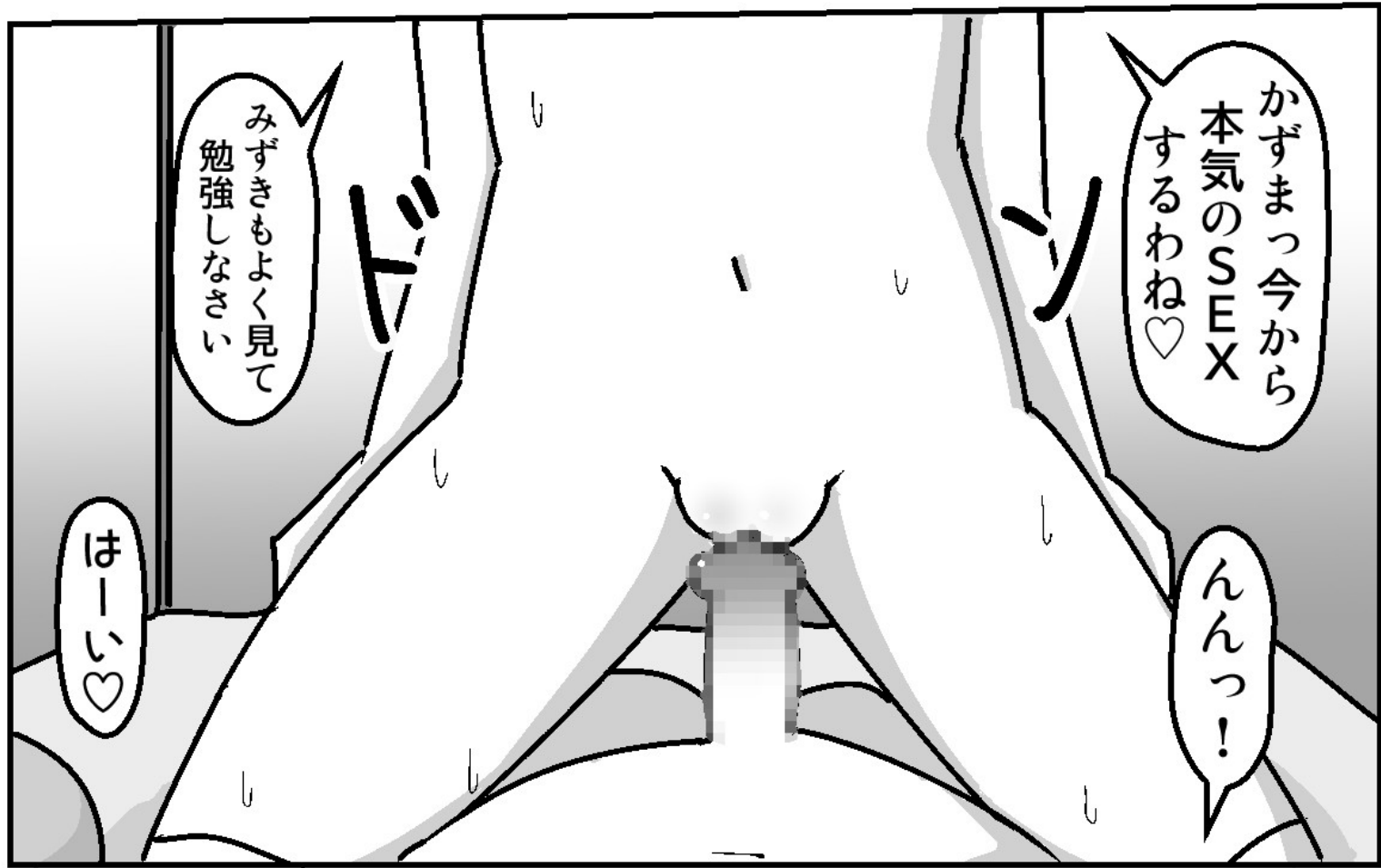
誰か：
誰か助けて

びくっ
ムハハハ

ははっ!!こんな
なっさけないホーケー
ちんこでモテ男
気取りってわけえ？

罰としてちよっと
一步はやく大人の
ちんこにしてあげる







もうおしまいだ…
あやちゃんごめんっ
ぼくはっぼくはっ

ぐあーっ

んん…

っっっ

っっっ

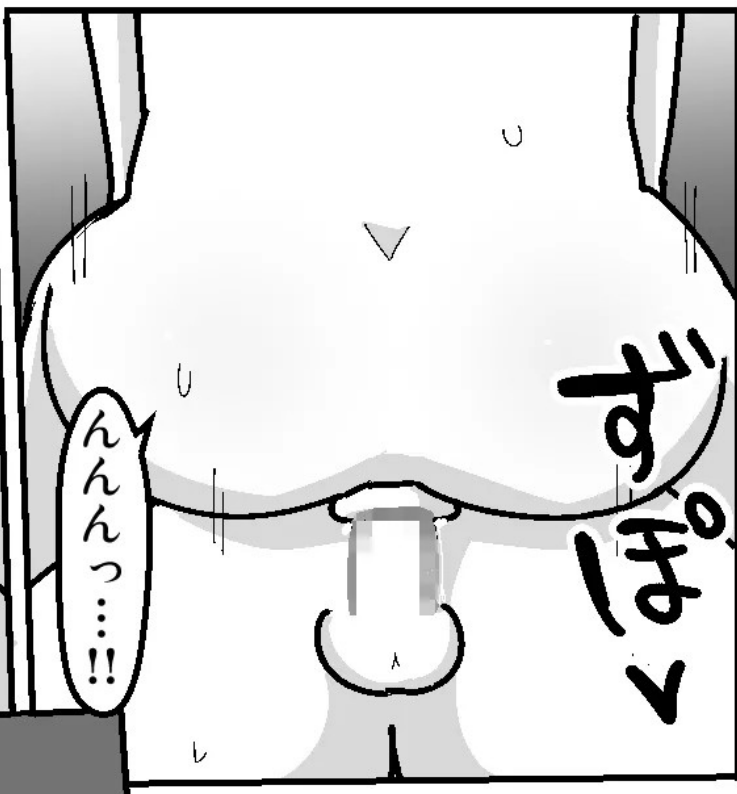
っっっ

いくわよっ
いくからねっ♡

がばっ

やっちやうっ
やれるう♡

べりっ





だめっ
出てるっ…!!

かなさんっ
の中でえっ…!!



は…?



うあああっ!!

ぴゅっ
ぴゅっ

ぴゅっ
ぴゅっ

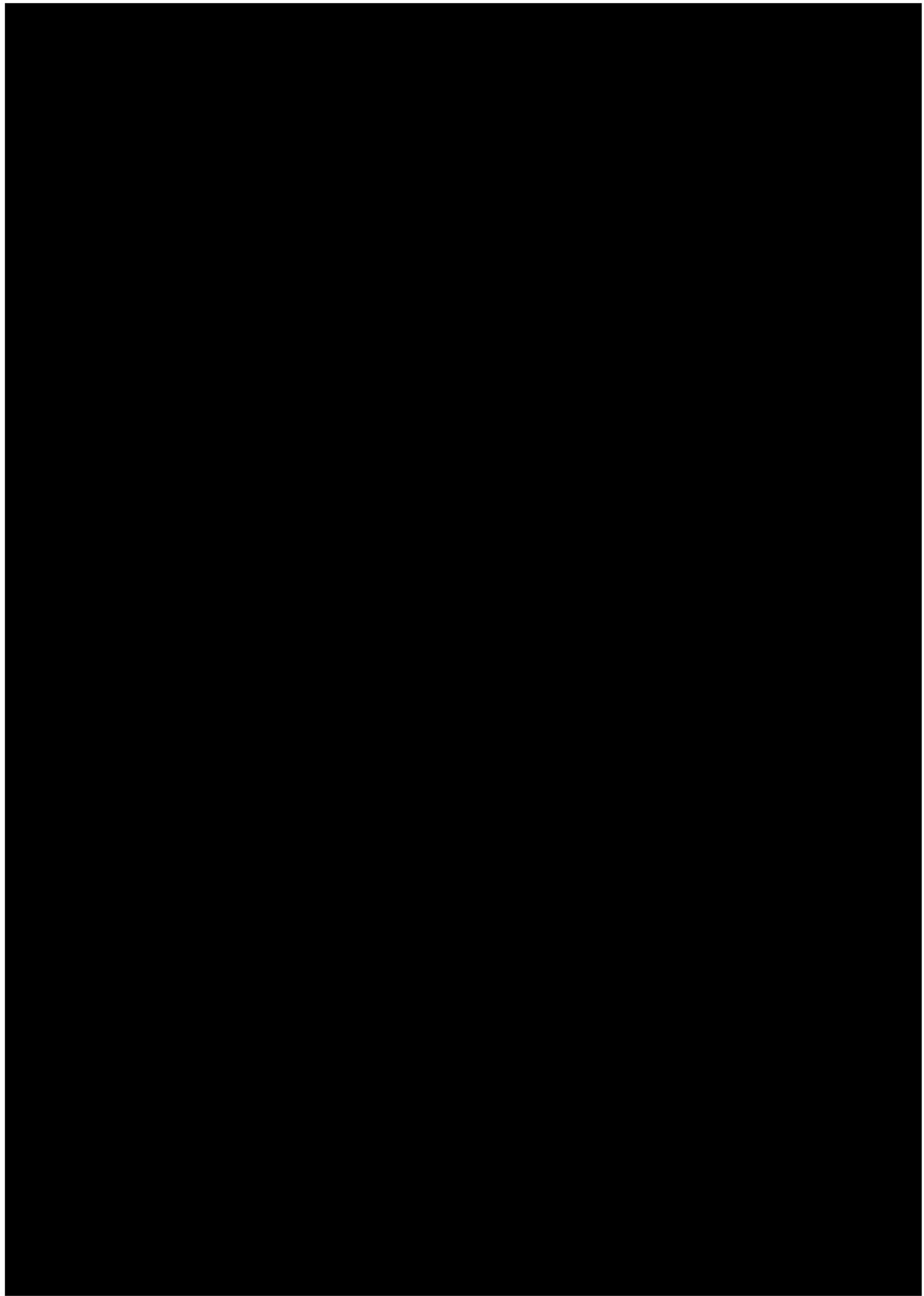
ドブッ

このザコちゃんこ!!
しかも全然出せてない!!

情けない!!
お仕置きよっ!!

バーン

ひえーっ







SEXしてっ!!
るのおっ...!!

いまっ...!!
こうたとっ...!!

え.....?
ん









あやちゃんっ…
好きだよっ…

ずっと
好きだったんだ…

んちゅっ

ちゅばっ

こう…
たあっ

愛してるんだっ
あやちゃんのこと…

ちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅ



ふーっ…!!

ずぽん

あやちゃんっ!!

ずぽん

あやちゃんっ!!

ずぽん

ぼくの女に
なれえっ!!

ずぽん

びくっ
〜

こうた

びくっ
〜

こうたっ
こうたあっ♡

きも…ち
いっ♡

ずぽん

こーたのちんぽ
気持ちいい♡

ずぽん





うううう...

はあっ
はあっ

危ないっ
精液噴き出し
そうだったあっ...

もっとSEX
したいんだあっ

もっとあやちゃんの
中に一緒にいたいっ...

はーっ
びく

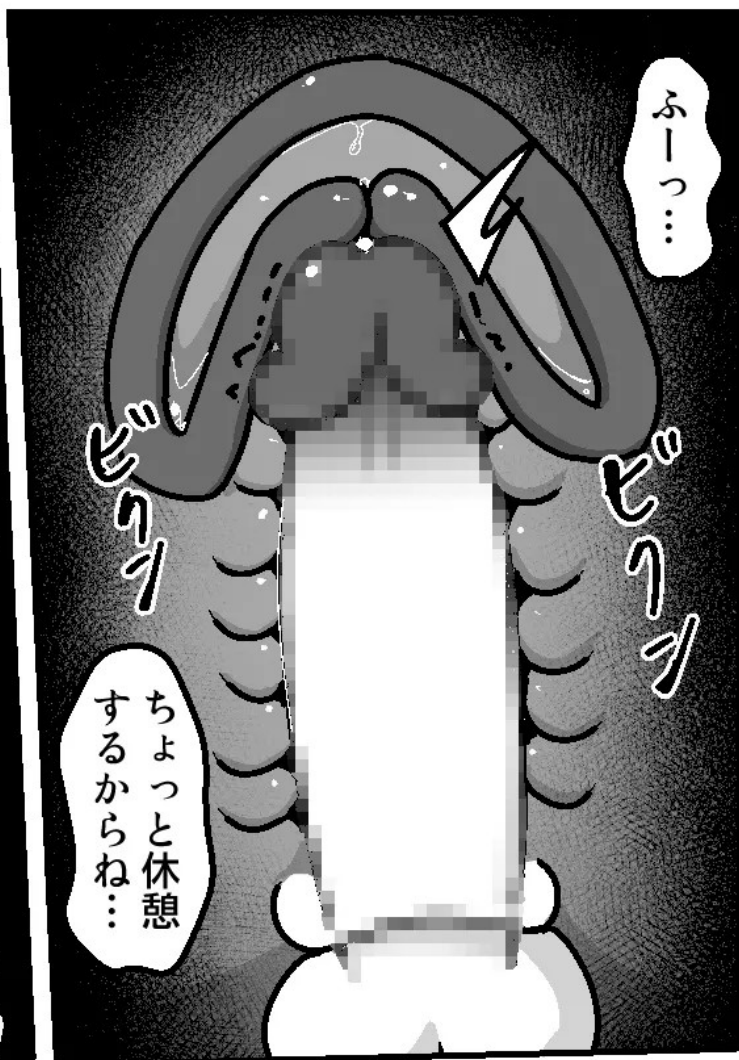
はーっ

びく

びく

びく

びく



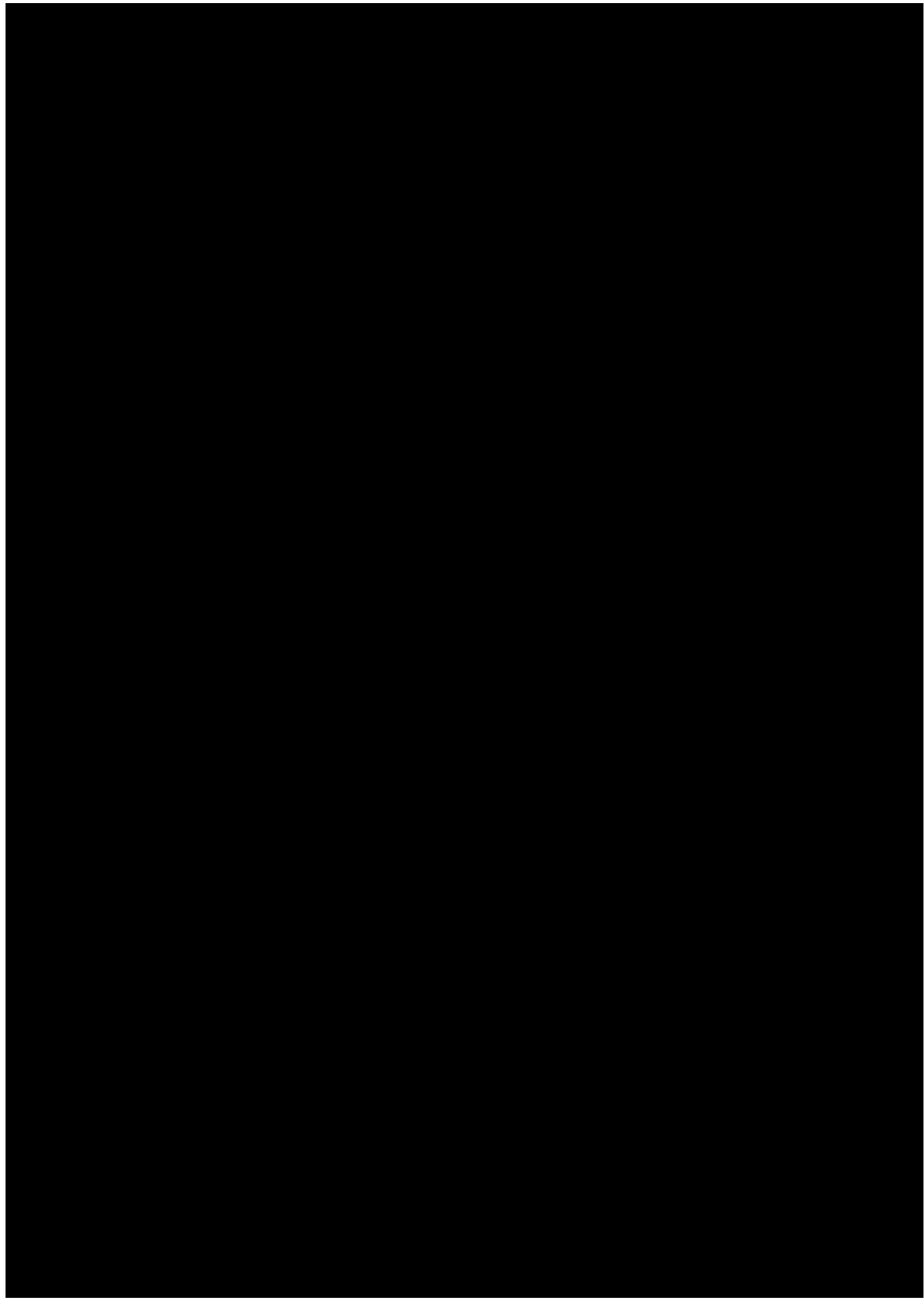


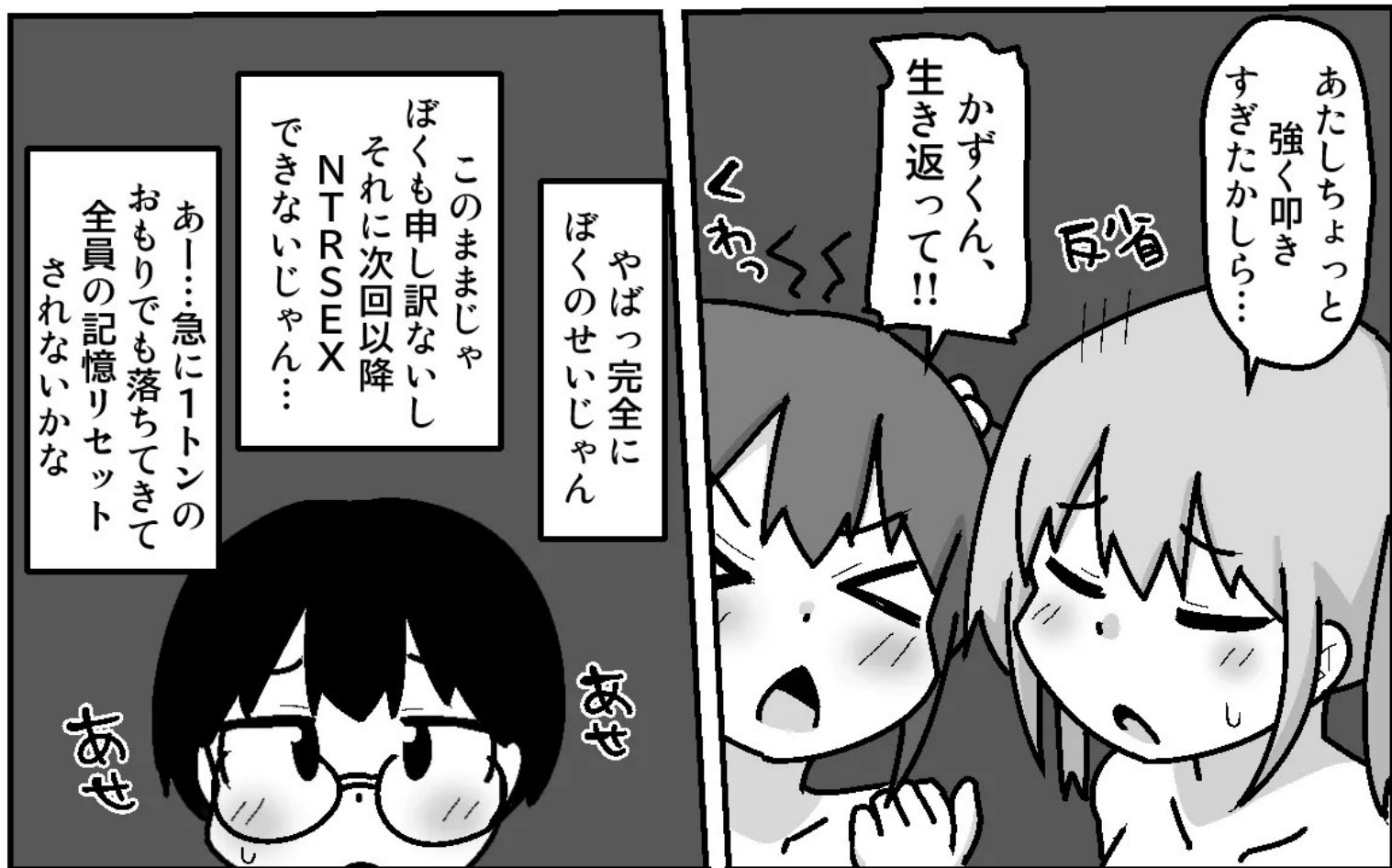












ゴチンッ



何者かによって記憶を
削除された読書部一味。
それにより、
はからずも人間関係が
リセットされたため、
物語の幅が広がり、
次回作の製作に精が出る
いぬおなのであった。

あとがき

こんばんは。
この度は、私の作品にお金を投じてくださり、誠にありがとうございます。
私は、いぬおという者です。
実名ではありません。
つまり、私は、偽名を用いて皆さんからお金を取っているわけです。
つまり、地○師です。……いや、同人師です。

”最もファックで、
最もプリティで、
最もフェティッシュな
美少女でイかせていただきます。”
——イヌソン犬中

は？

さて、今回のおはなしでは、読書部のありふれた日常を描きました。
本はほとんど読んでいません。
エッチなことばかり発生する読書部です。
そもそも読書部なんて存在するのか？と思ったのですが、検索すると
存在したというような情報も出てきますね。

登場人物も、内容量も過去最高になってしまいました。
皆さん、お気に入っていただけたかは、わかりませんが、
私は大変気に入っておりますので、続きを描きます。

続きとはいっても、キャラ・設定のみを引き継いで色んなおはなしを
描きたいなと思っています。
実は、このキャラクター設定は、高校のときくらいに考えていた設定なのです。

そのため、特にひねりのない感じになっておりますが、いつか、この設定で
なんでもいいからお話を作りたいなとずっと考えておりました。

昔のことなので、サウンドノベルを作ろうとして挫折したり、絵を描こうとして
全然ダメダメで挫折したり、色々やっていました。

しかし、なんの能力もなかったし、就職したり等で諦めていました。

それから10年以上たって、仕事も辞め、お絵描きの練習をはじめて、
それなりに描きたいように描けるようになってきたので、

「そういえば、そろそろアレのおはなしを描きたいな」と思ったわけです。

そんな理由で、個人的にお気に入りのキャラたちなので、色んなエピソードを作りたいなと思います。

私は、好みのジャンルが結構雑多なので、賛否のある寝取られ要素については、キライな人のことを考えると心苦しいのですが、比較的ポップな感じなので読める方は読んでいただければと考えています。

プ、プロじゃないしっ描きたいもの描くモンっ
の精神でいかせていただきます。

はあー。ぼくだってねえ、そりゃ、もっと妖艶な感じでエロエロオツとした
感じに描いたらもうちょっとヒットするのかな〜ツとか思ったりするヨォ？
でもさァ、描きたいモン描けなくなったら同人ちゃうやん？
別にプロになりたいわけじゃないしさァ。

あ、てかさあ、ぼくが多数派の好みに合わせるんじゃなくってさあ、
ぼくの世界観をみんなの好みにさせるんだっていう感じでやらないとさあ、
それが同人ってもんちゃうのォ？ ｴｵﾊﾞﾘｸﾞ

さて、末筆となりますが、
改めて、最後までご覧いただきありがとうございました。

自分のお漫画は、メインディッシュレベルではないので、サイドメニューだと
自覚しております。そのため、メインディッシュの他の作品と併せてご購入
いただけるよう、比較的相場より安い価格、積極的な割引を心がけています。

サークルや作品をお気に入り登録していただき、
オトクなときなどに、思い出してお読みいただけたらと思います。

ここまで読んでいただいた方は、たぶんもういぬおファミリーです。
いつも感謝しています。

制作：しばどっぐハウス

作画：いぬお

日付：2025/08/18

※無断複製・転載・アップロード等を行った
方だけを噛みちぎる犬を育成しています。

性乱!

インモラル読書部

—はじまりのインモラル—

